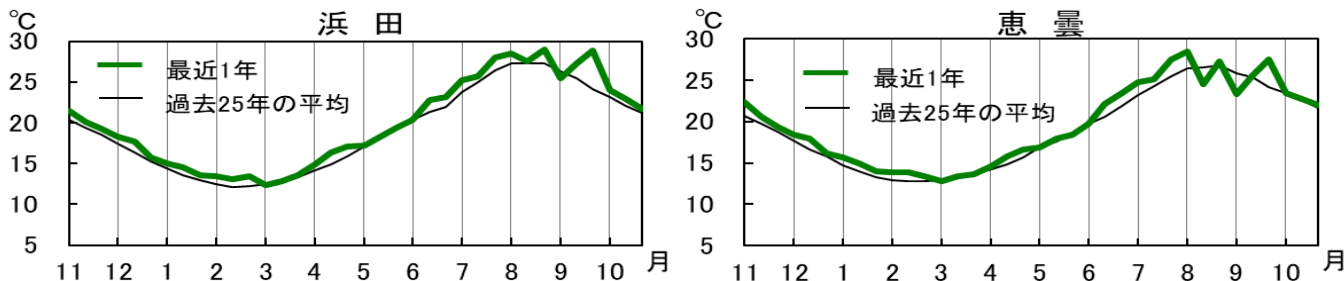




## 《10月の海況》



10月	浜田			恵曇		
	評価	平均	平年差	評価	平均	平年差
上旬	やや高め	22.9℃	+0.7℃	平年並み	22.7℃	+0.2℃
中旬	やや高め			平年並み		
下旬	やや高め			平年並み		



## 《10月の漁況》

### 【中型まき網漁業】

浜田地区ではサバ類、マアジ主体の漁況でした。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の4割、マアジは平年の1割でした。隠岐地区ではマイワシ、マアジ、ウルメイワシ主体の漁況で、1統1航海当りの漁獲量は75.3トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、マイワシは3,972トンで平年の3.8倍となった他、マアジは1,114トンで平年の1.4倍、ウルメイワシは1,106トンで平年並みとなりました。

### 【イカ釣漁業】

浜田地区(属地5トン以上)での漁獲はケンサキイカ、スルメイカが主体となり、1隻1航海当りの漁獲量は150.3kgで平年の約2.4倍となりました。西郷地区(属人5トン以上)での漁獲はスルメイカが主体で、1隻1航海当りの漁獲量は30.7kgと、平年の4割程度の水揚げとなりました。

### 【沖合底びき網漁業】

浜田地区ではキダイ、マダイ、アナゴ・ハモ類を主体に、1統1航海当りの漁獲量は12.4トンで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、キダイは平年の1.2倍、マダイは平年の1.6倍、アナゴ・ハモ類は平年の7割でした。その他、マダラは平年の3.2倍、ヤリイカは平年の2.3倍と好調でしたが、アカムツおよびマトウダイは平年の9割、アンコウ類は平年の8割、マアジは平年の5割、ムシガレイは平年の3割の水揚げでした。

### 【小型底びき網漁業】

大田地区(和江・久手)ではニギス、アンコウ類、ヤリイカ主体の漁況で、総漁獲量は225トンでした。1統1航海当りの漁獲量は753kgで平年を下回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ニギスは平年の1.7倍、アンコウ類は平年の5割、ヤリイカは平年の1.4倍でした。その他、アカムツは平年の8割、スルメイカは平年の7割、キダイおよびムシガレイは平年の5割、マダイは平年の4割、アナゴ・ハモ類は平年の3割、ソウハチは平年の2割の水揚げでした。

### 【定置網漁業】

出雲地区ではサバ類、サワラ類主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は52.9トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の2.7倍、サワラ類は平年の1.3倍でした。石見地区ではサバ類、マアジ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は43.3トンで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、サバ類は平年の2.4倍、マアジは平年の1.6倍でした。隠岐地区ではウルメイワシ、カンパチ、イサキ主体の漁況で、1経営体当りの漁獲量は10.7トンで平年並みでした。魚種別の漁獲量の動向は、ウルメイワシが平年の8割、カンパチが平年の2.9倍、イサキが平年の2.2倍でした。

### 【釣・縄】

出雲地区ではクロマグロ、ブリ、キダイ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は27.7kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年の6.4倍、ブリは平年の1.5倍、キダイは平年の1.5倍でした。石見地区ではヒラマサ、ブリ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は27.0kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、ヒラマサは平年の1.0倍、ブリは平年の1.6倍でした。隠岐地区では、クロマグロ主体の漁況で、1隻1航海当りの漁獲量は29.0kgで平年を上回りました。魚種別の漁獲量の動向は、クロマグロは平年の1.2倍でした。

## 【令和6年10月の漁獲統計】

漁業種類	地区	主要魚種	総漁獲量			CPUE(1隻(統)1航海当り漁獲量)		
			漁獲量	前年比 %	平年比 %	漁獲量	前年比 %	平年比 %
中型まき網	浜田	サバ類、マアジ	—	—	—	—	—	—
	隠岐	マイワシ、マアジ、ウルメイワシ	6,624トン	91%	129%	75.3トン	123%	175%
イカ釣り (5トン以上)	浜田	スルメイカ、ケンサキイカ	6.6トン	59%	160%	150.3kg	113%	243%
	西郷	スルメイカ	0.2トン	4%	9%	30.7kg	27%	41%
沖合 底びき網	浜田	キダイ、マダイ、アナゴ・ハモ類	247トン	105%	90%	12.4トン	95%	91%
小型 底びき網	大田	ニギス、アンコウ類、ヤリイカ	225トン	58%	56%	753 kg	76%	83%
定置網 (大型)	出雲	サバ類、サワラ類	688トン	125%	140%	52.9トン	125%	133%
	石見	サバ類、マアジ	173トン	193%	165%	43.3トン	144%	153%
	隠岐	ウルメイワシ、カンパチ、イサキ	32.1トン	102%	82%	10.7トン	102%	82%
釣り・縄	出雲	クロマグロ、ブリ、キダイ	28.3トン	106%	122%	27.7kg	131%	134%
	石見	ヒラマサ、ブリ	29.1トン	114%	109%	27.0kg	123%	141%
	隠岐	クロマグロ	22.7トン	79%	96%	29.0kg	129%	136%

※ 平年比：過去5年（沖底のみ10年）の平均値との比較

※ 大型定置網漁業のCPUEは1経営体当り漁獲量を示す。

※ 水温の評価「はなはだ〇〇」：約20年に1回の出現確率である±2℃程度の高さ

「かなり〇〇」：約10年に1回の出現確率である±1.5℃程度の高さ

「やや〇〇」：約4年に1回の出現確率である±1℃程度の高さ

「平年並み」：約2年に1回の出現確率である±0.5℃程度の高さ